

トヨタ純正

フェンダーランプ（デザインタイプ）

取付要領書

このたびは、トヨタ純正 フェンダーランプ（デザインタイプ） をお買いあげいただきましてありがとうございます。

本書は、フェンダーランプ（デザインタイプ） の取り付け要領について記載してあります。

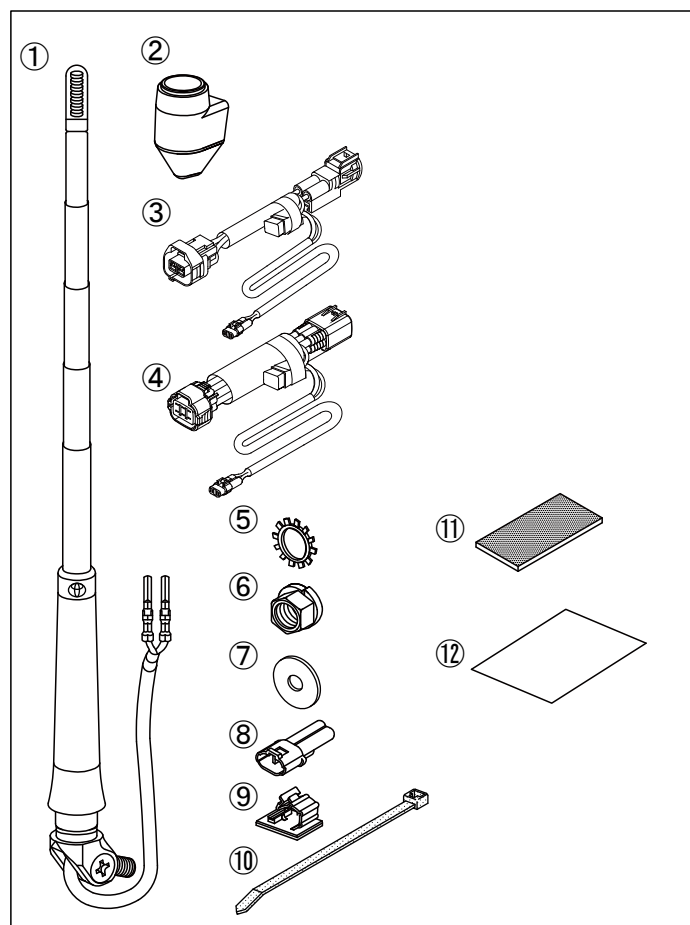
取り付けの前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

品 番

品 番	08510-B2090
品 番	08510-B2100
品 番	08510-B2110
品 番	08510-B2120

構成部品名

・取り付けの前に以下の表に従って部品がそろっているかご確認ください。



No.	品 名	品 番		補修品 有無
		08510-B2090	08510-B2100	
①	フェンダーランプAssy	1	1	無
②	アウターベゼル	1	1	無
③	サブハーネスA	1	—	無
④	サブハーネスB	—	1	無
⑤	ツースドワッシャ	1	1	無
⑥	スプリングナット(M8)	1	1	無
⑦	ワッシャ	1	1	無
⑧	ハウジング	1	1	無
⑨	シェルクリップ	2	2	無
⑩	クランプ	3	3	無
⑪	ウレタンフォーム	1	1	無
⑫	型紙	1	1	無
—	取付要領書(web)	—	—	無
—	取扱書(web)	—	—	無

トヨタ自動車株式会社

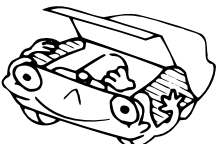
電装用品取り付け上の注意

このたびは、純正部品をお買上げいただき、ありがとうございます。

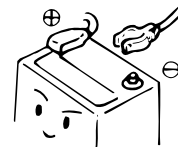
電装用品を正しく取り付けいただくために、この「電装用品取り付け上の注意」を必ずお読みください。誤って取り付けた場合、電装用品の機能を阻害するばかりでなく、車両機能を損ない、ひいては車両故障につながる恐れがあります。しかも、保証の対象にはなりませんのでご注意ください。

取り付ける前に

- (1) 車両を汚したり、傷を付けないように作業部周辺にはカバーを付けてください。



- (2) ハーネスのショート事故防止のため、必ずバッテリーの(－)端子を外してください。



部品の取り付けは

- (1) 裏側のハーネスをかみ込んで、ボルト・ナットを締め付けないでください。



- (2) 取り付け穴をあける時は、必ず裏側になにも無いことを確認してください。

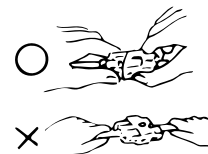


ハーネスの配線は

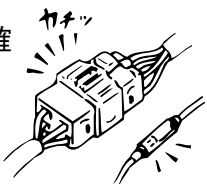
- (1) 車両ハーネスは、強く引っ張らないでください。コネクタ外れやハーネス損傷の原因になります。



- (2) コネクタは、リード線を引っ張らず、コネクタ本体を持って外してください。



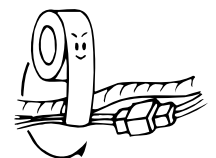
- (3) コネクタやターミナルは確実に接続してください。



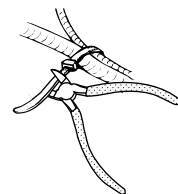
- (4) ハーネスが、車両内側のエッジや高熱部分・可動部分に接触していないか確認してください。



- (5) ハーネスやリード線は、ブラブラしないように車両ハーネス等にまとめ、テーピングで固定してください。

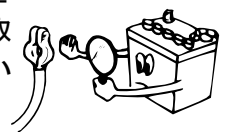


- (6) バンドクランプを使用した箇所は、必ずバンドクランプ先端の余り部を切断してください。

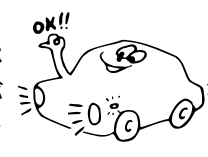


取り付けが終わったら

- (1) バッテリーの(－)端子を接続する前に、いま一度取り付けや配線に誤りがないか確認してください。



- (2) キットの作動確認を行うと同時に、車両のランプ・ホーン・ワイパー等の装置が正常に作動するか確認してください。



取り付け上の注意事項

本書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

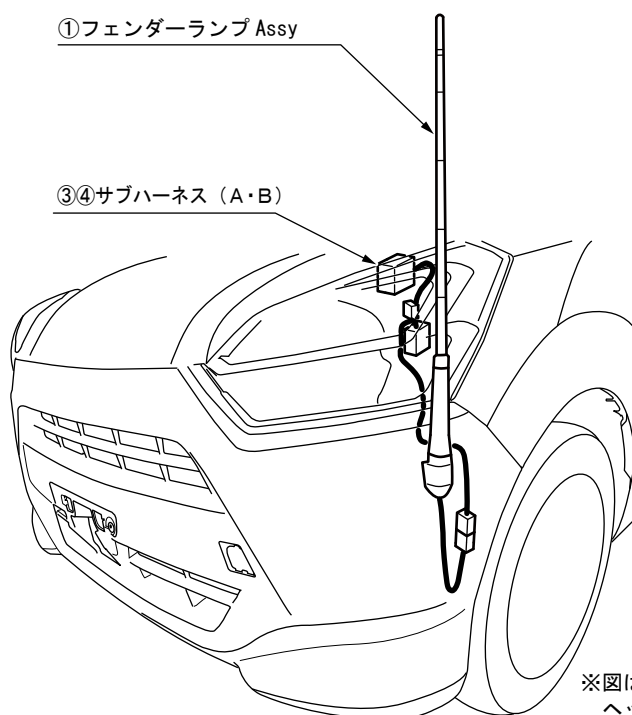
⚠ ご注意	注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷するなどの恐れがあることを記載しています。
👉 アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

1. 取り付ける前にパーキングブレーキが掛かっていることを必ず確認してください。
2. 取り付ける前にボディ保護のカバーを付けてください。
3. 車両部品の取り外しに際して、タッピングスクリュやボルト、ナット類の紛失や混乱がないように部品ごとに整理して、復元する際に間違えないよう配慮してください。また、傷を付けたりしないように取り扱いに注意して作業を行ってください。
4. 本書で指示した以外の車両部品を取り外さないでください。
5. 貼り付け部位に油脂分や汚れが付いていますと、脱落、剥がれの原因になりますので、脱脂剤等を使用し、十分に脱脂してください。
6. 脱脂剤等を使用する場合は、火気に充分注意して作業してください。

⚠ ご注意

ワイヤーハーネスは車両板金エッジ、可動部、樹脂バリに干渉しないように配線し、確実に固定してください。

取り付け概要

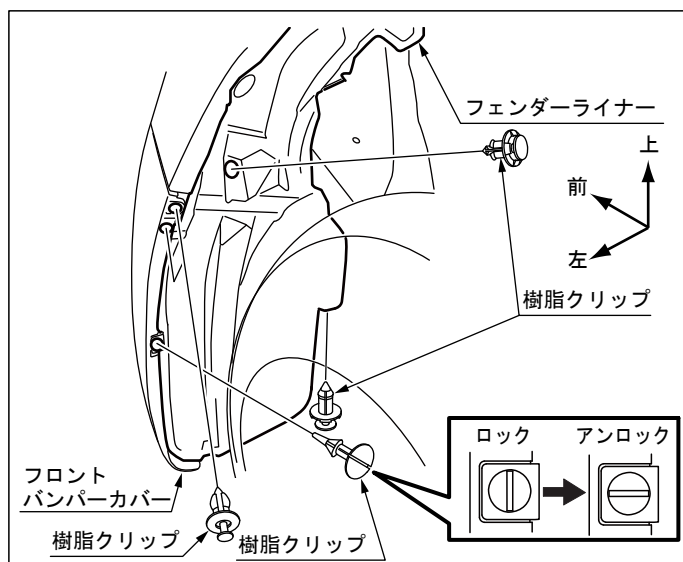


※図はLED ヘッドランプ付車で説明しています。
ヘッドランプの仕様により③④サブハーネス (A・B)
の配線が異なります。

取り付けに必要な工具等

⊕ドライバ、クリップリムーバ、メジャー、ケガキ針、電動ドリル、ドリル (φ3、φ8.5)、ニッパー、水準器、マスキングテープ、保護テープ、ガムテープ、スパナ (10、12)、ハサミ、脱脂剤、ウエス、保護メガネ等

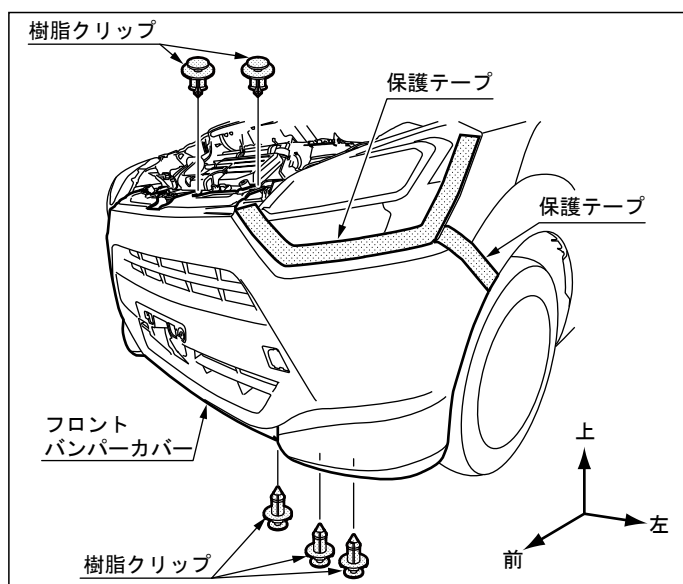
取り付け要領



〔車両部品の取り外し〕

フロントバンパーカバーとフェンダーライナー

- (1) フロントバンパーカバー左側の左図に示した樹脂クリップ5個を外します。



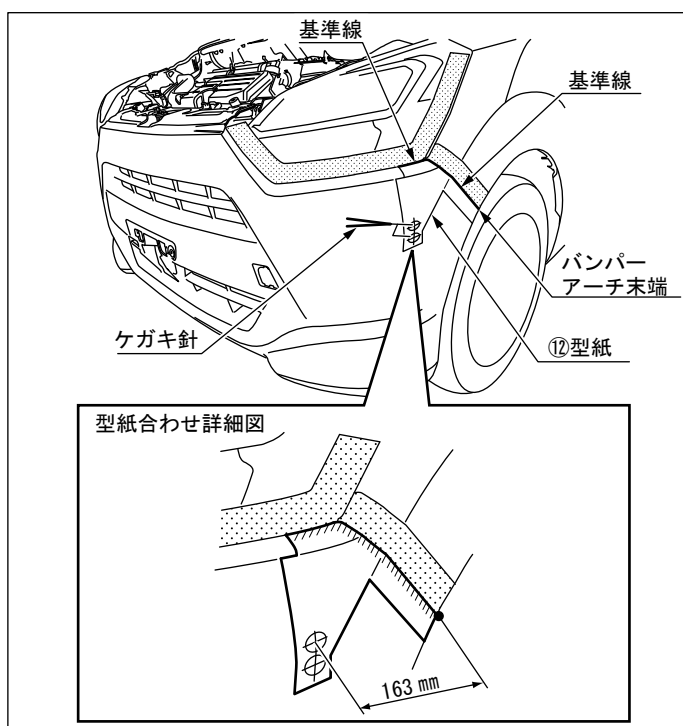
- (2) フロントバンパーカバー上部と下部の左図に示した樹脂クリップ5個を外します。
- (3) 図の位置に保護テープを貼ります。

⚠️ ご注意

取り外した部品は再使用しますので、傷を付いたり紛失しないように保管してください。

👉 アドバイス

樹脂クリップは左側のみ取り外します。
フロントバンパーカバーは完全に取り外しません。



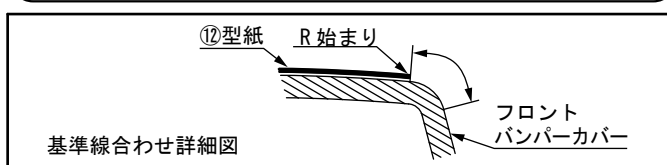
〔穴あけ〕

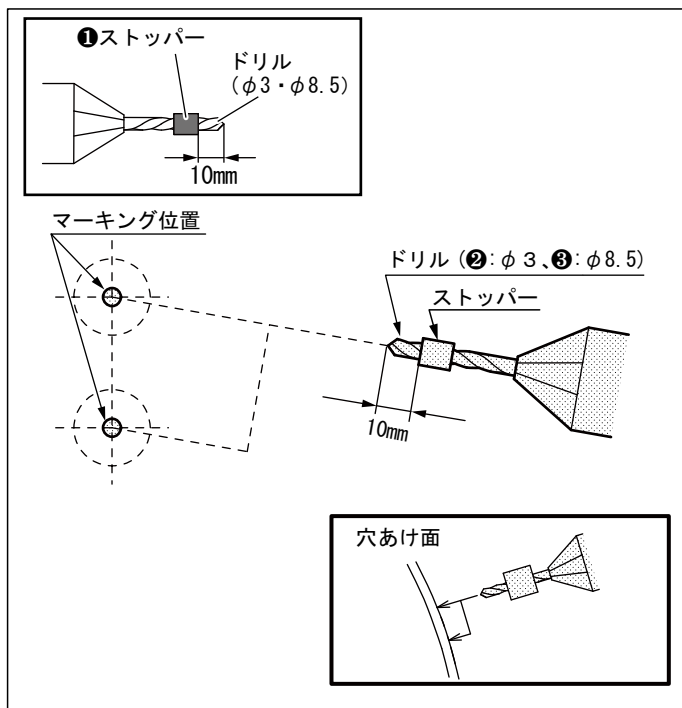
1. ⑫型紙の貼り付け

- (1) ⑫型紙を切り取り、フロントバンパーカバーのラインに合わせてマスキングテープで仮固定します。
- (2) フロントバンパーカバーの左図バンパーアーチ末端から面沿いに163mmの位置に⑫型紙上側の穴の中心がくるように調整し、マスキングテープで固定します。
- (3) ⑫型紙の穴あけ中心位置(2箇所)を⑫型紙の上からケガキ針でマーキングします。

👉 アドバイス

⑫型紙の基準線は、左図枠内イラストのようにフロントバンパーカバーのR始めりに合わせてください。





2. 穴あけ作業

(1) 左図を参照し①～③の順番で作業を行います。

- ① ドリルの先端から 10mm の位置にガムテープを巻いてストッパーをつけます。
- ② 車両部品の表側からマーキング位置にドリル (φ3) で面直に下穴をあけます。(2ヶ所)
- ③ 下穴をあけた位置にドリル (φ8.5) で面直に穴を広げます。(2ヶ所)

⚠ ご注意

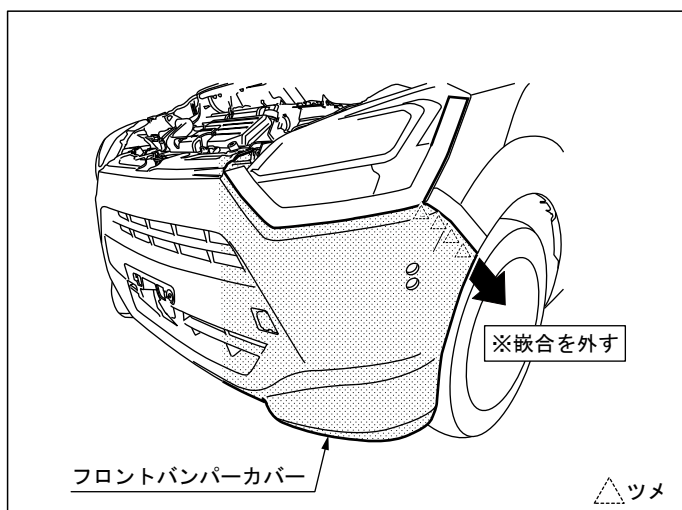
- ・ 穴あけ加工の際は、保護メガネを着用して作業してください。
- ・ 穴あけ加工の際は、巻き込み防止のため、手袋などは着用しないでください。
- ・ ドリルで穴あけ作業する際は、必ず車両部品表側から行ってください。

(2) 穴あけ部のバリを取り除きます。

⚠ ご注意

ドリルであけた穴の表面にバリ等がある場合は、丸棒ヤスリで穴径を広げないように注意しながら表面のバリを取ってください。

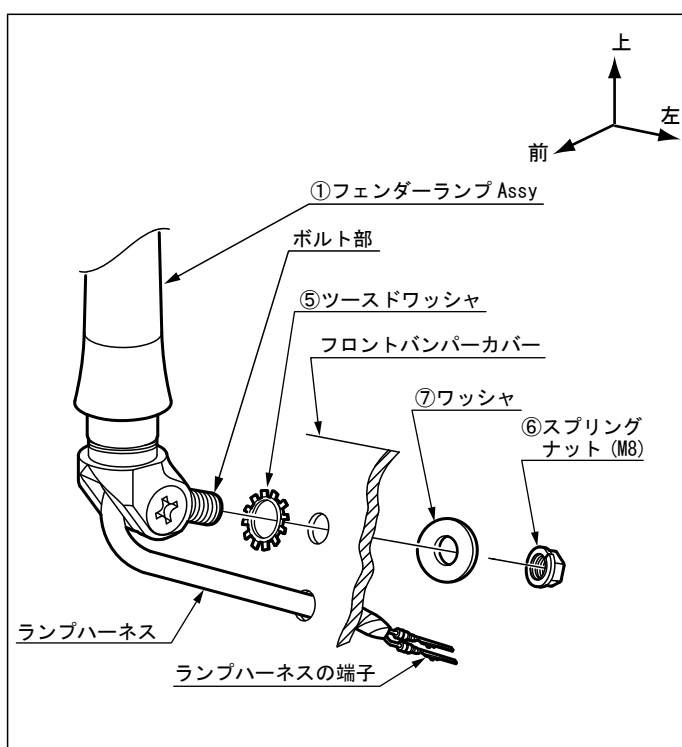
(3) 穴あけ後、フロントバンパーカバーのサイドを矢印方向にスライドさせて嵌合を外し、フロントバンパーカバーを浮かせます。
(△ツメ：4箇所)

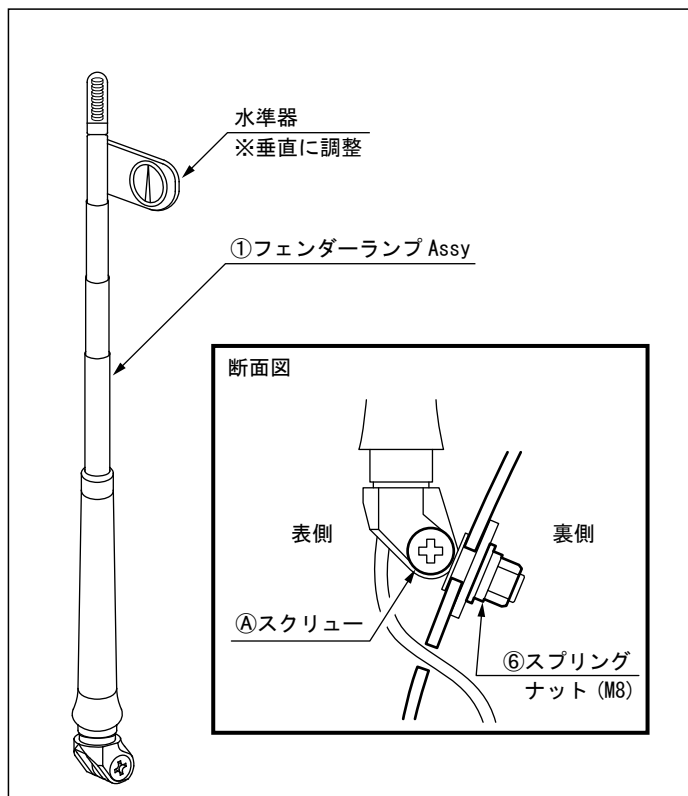


〔本体の取り付け〕

1. ①フェンダーランプ Assy の仮固定

- (1) ①フェンダーランプ Assy のボルト部に⑤ツースドワッシャを介し、フロントバンパーカバーにあけたφ8.5の穴(上側)に差し込みます。
- (2) フロントバンパーカバー裏側より⑦ワッシャを介し、⑥スプリングナット(M8)で①フェンダーランプ Assy を仮固定します。
- (3) ①フェンダーランプ Assy より出ているランプハーネスの端子をフロントバンパーカバーにあけたφ8.5の穴(下側)より裏側に通し、浮かせたフロントバンパーカバーを復元します。

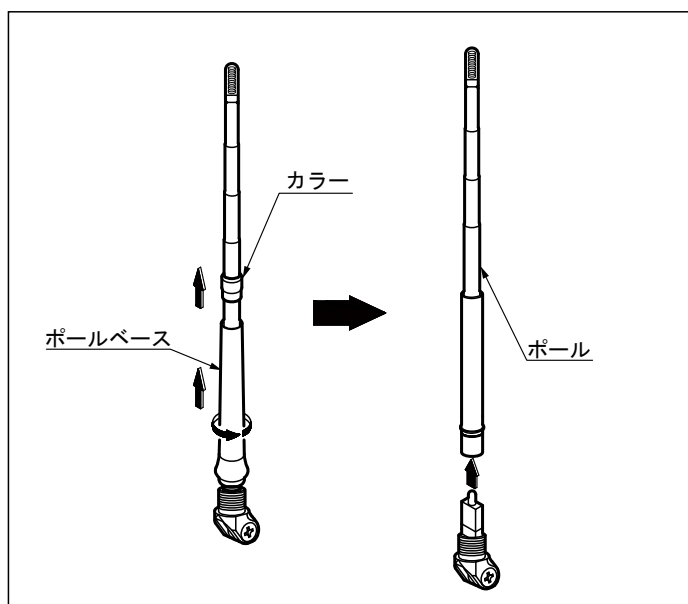




〔垂直調整〕

1. 垂直調整

- (1) フロントバンパーカバーを仮復元し、Aスクリューを緩め、水準器を用いて①フェンダーランプ Assy を垂直に調整します。
- (2) 垂直調整した①フェンダーランプ Assy のAスクリューを締め、その後仮固定していたフロントバンパーカバー裏側の⑥スプリングナット (M8) を締めます。
- (3) 固定した①フェンダーランプ Assy に水準器を用いて、再度垂直を確認します。



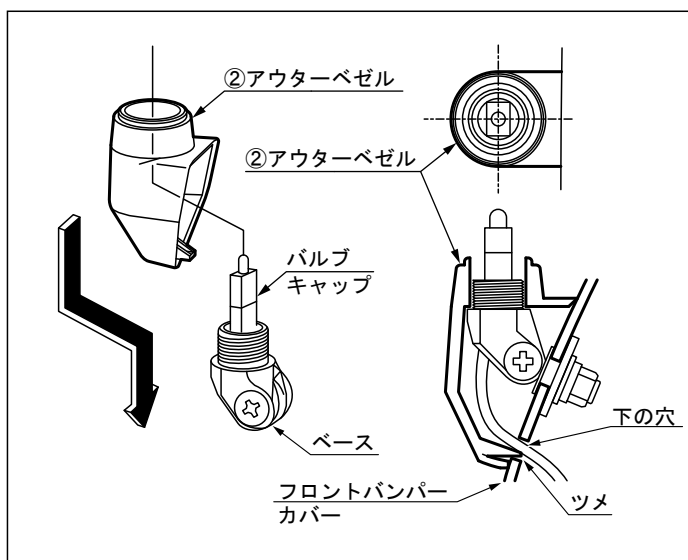
〔本体の組み付け〕

1. ②アウターベゼルの組み付け

- (1) ①フェンダーランプ Assy のカラーを上引き抜くように外し、ポールベースを矢印方向に回して外します。
- (2) ポールを上引き抜くように外します。

⚠ ご注意

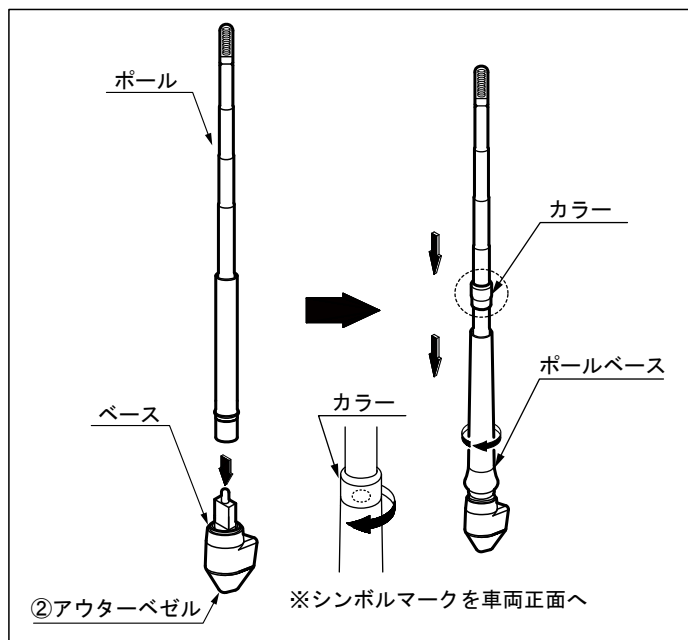
取り外したカラーを紛失しないように十分注意してください。



- (3) ②アウターベゼルをベースに被せます。

👉 アドバイス

1. ②アウターベゼルとベースの中心があっていることを確認してください。
2. ②アウターベゼルをベースに被せる際、ツメを左図のように、下の穴に引っ掛けてください。

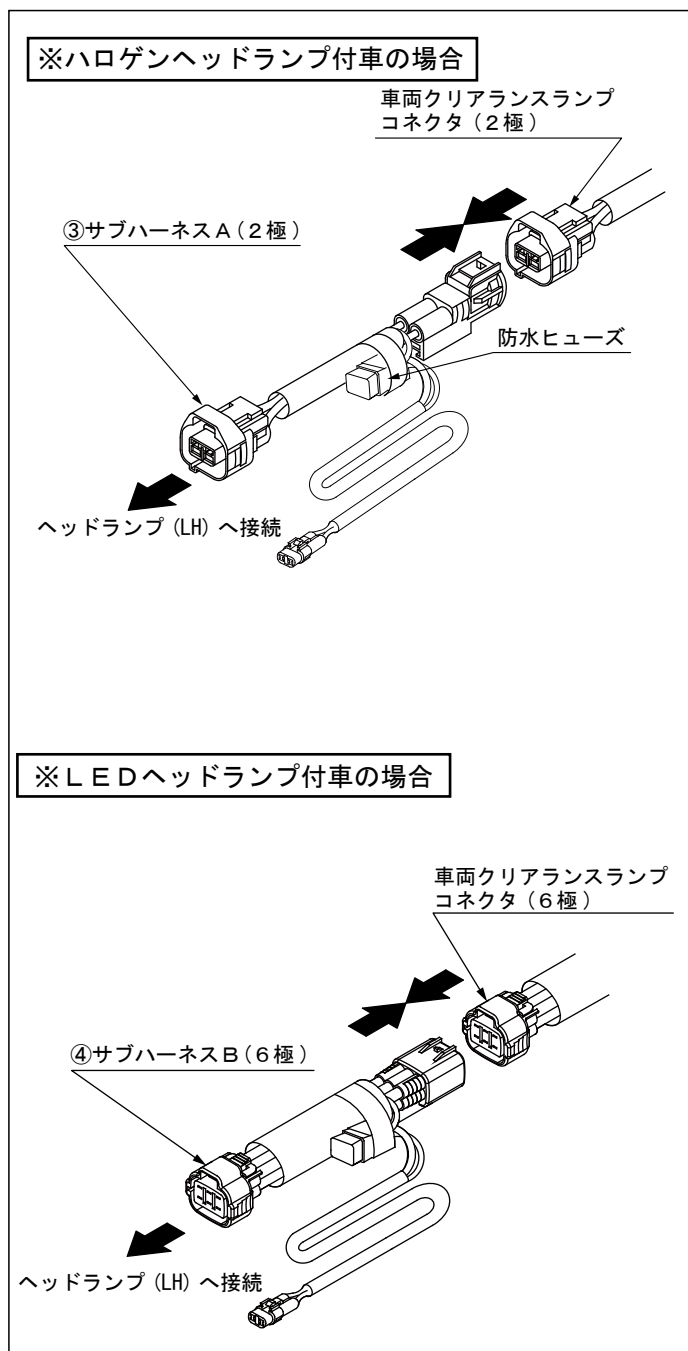


2. フェンダーランプの組み付け

- (1) ②アウターベゼルを被せたベースにポールを差し込みます。
- (2) ベースにポールベースを矢印方向に回して装着し、1- (1) で外したカラーを取り付けます。
この時、カラーのトヨタシンボルマークを車両正面に向けます。

アドバイス

1. ベースにポールベースを装着する際、ベースに無理な力がかからないようにフロントバンパーカバー表面との隙間を確認しながら作業を行ってください。
2. 組み付け後、再度ポールが垂直になっているか確認し、傾きがある場合、再度ポールの垂直調整を行ってください。



〔サブハーネスの配線〕

1. ③サブハーネスAの取り付け

(ハロゲンヘッドランプ付車の場合)

- (1) 車両ヘッドランプのクリアランスランプコネクタ (2極) と③サブハーネスAの (2極) コネクタを接続し、残りの片側をヘッドランプ (LH) へ接続します。

⚠ ご注意

③サブハーネスAのコネクタは確実に接続してください。点灯不良の原因となります。

1. ④サブハーネスBの取り付け

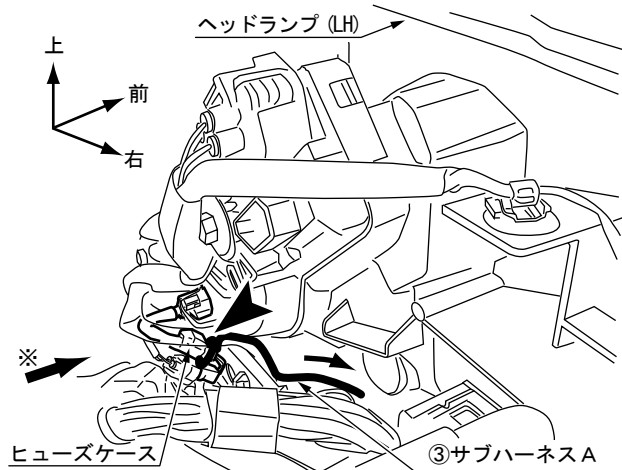
(LEDヘッドランプ付車の場合)

- (1) 車両ヘッドランプのクリアランスランプコネクタ (6極) と④サブハーネスBの (6極) コネクタを接続し、残りの片側をヘッドランプ (LH) へ接続します。

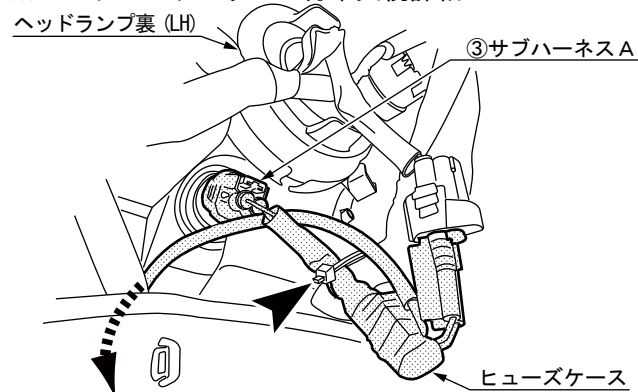
⚠ ご注意

④サブハーネスBのコネクタは確実に接続してください。点灯不良の原因となります。

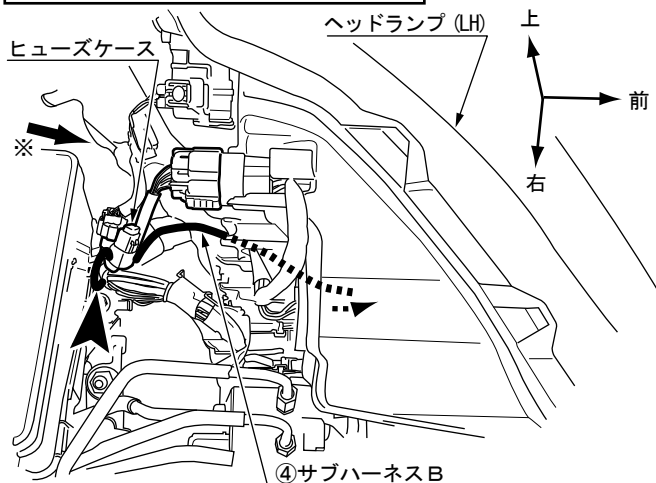
※ハロゲンヘッドランプ付車の場合



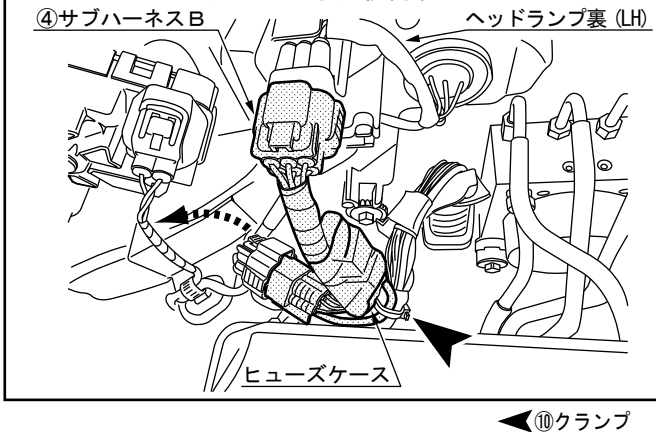
※ハロゲンヘッドランプ付車矢視詳細



※LEDヘッドランプ付車の場合



※LEDヘッドランプ付車矢視詳細



〈ハロゲンヘッドランプ付車の場合〉

- (2) 図のように車両クリアランスランプコネクタと接続した③サブハーネスAのハーネス部を車両ハーネスと一緒に ◀ ⑩クランプで固定します。
- (3) ③サブハーネスAの白コネクタをヘッドランプ (LH) 下側へ通します。

⚠ ご注意

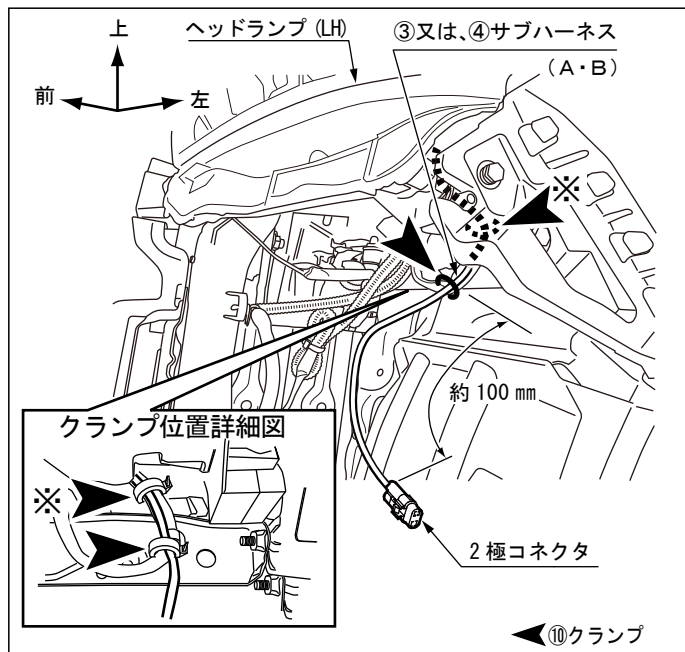
1. ワイヤハーネスは車両板金エッジ、樹脂バリ、可動部を避けて配線し、干渉しないように確実に固定してください。
2. ヒューズケースは配線側が上向きにならないように固定してください。また⑩クランプで締付けると、ヒューズケースのツメが外れ、水入りの原因になります。
3. 車両ハーネス、③サブハーネスAのはだか線部には⑩クランプをしないでください。

〈LEDヘッドランプ付車の場合〉

- (2) 図のように車両クリアランスランプコネクタと接続した④サブハーネスBのコネクタ部を車両ハーネスと一緒に ◀ ⑩クランプで固定します。
- (3) ④サブハーネスBの白コネクタをヘッドランプ (LH) 下側へ通します。

⚠ ご注意

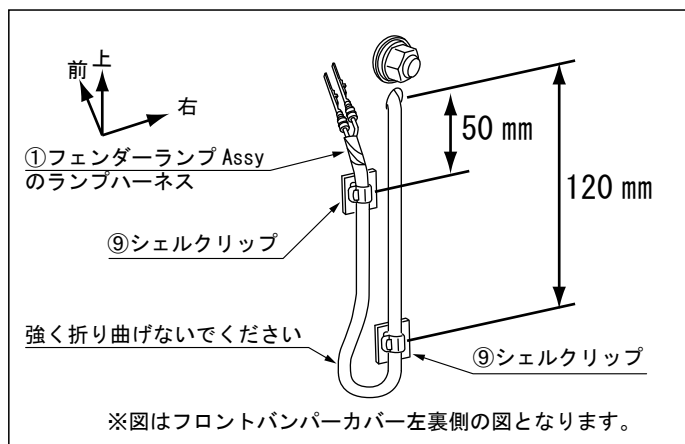
1. ワイヤハーネスは車両板金エッジ、樹脂バリ、可動部を避けて配線し、干渉しないように確実に固定してください。
2. ヒューズケースは配線側が上向きにならないように固定してください。また⑩クランプで締付けると、ヒューズケースのツメが外れ、水入りの原因になります。
3. 車両ハーネス、④サブハーネスBのはだか線部には⑩クランプをしないでください。



- (4) 図のように③又は、④サブハーネス (A・B) を車両ハーネスに沿わせて配線し、③又は、④サブハーネス (A・B) の 2 極コネクタを左図のように配線し、⑩クランプ位置から 2 極コネクタまで約 100 mm に調整し、◀ ⑩クランプで 2 箇所固定します。
※部 ◀ ⑩クランプにて余長を調整します。

⚠ ご注意

ワイヤハーネスは車両板金エッジ、樹脂バリ、可動部を避けて配線し、干渉しないように確実に固定してください。



〔フェンダーランプ Assy とサブハーネスの接続〕

1. ランプハーネスの固定

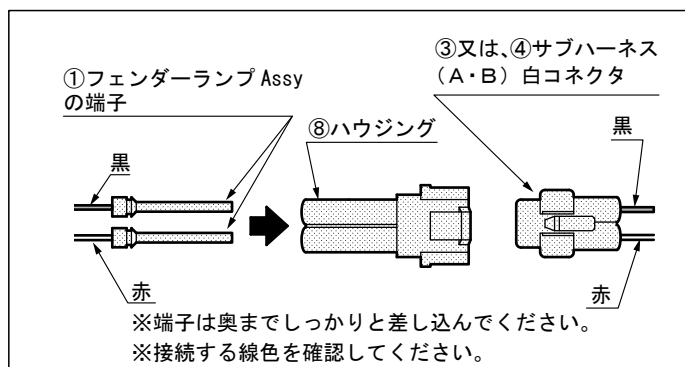
- (1) フロントバンパーカバー裏側の左図位置に⑨シェルクリップ 2 箇所を貼り付けます。
- (2) フロントバンパーカバーに貼り付けた⑨シェルクリップで①フェンダーランプ Assy のランプハーネスを固定します。

⚠ ご注意

①フェンダーランプ Assy のランプハーネスは、強く折り曲げないでください。
ハーネス内の部品が壊れる可能性があります。

👉 アドバイス

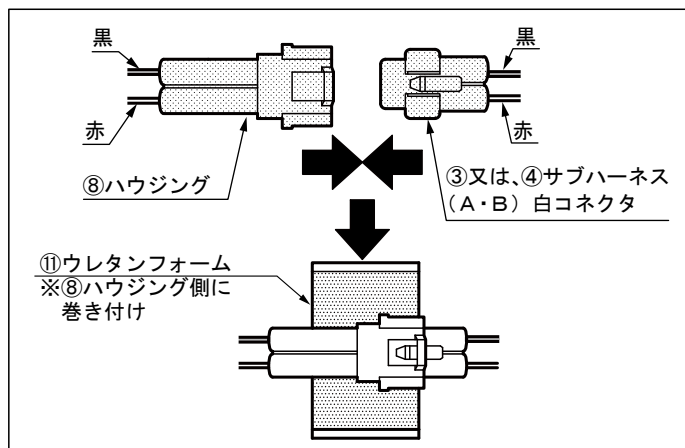
⑨シェルクリップは、貼り付け部位の汚れを拭き取り、油脂分を脱脂剤等できれいに拭き取ってから貼り付けてください。



1. 端子の接続

- (1) ⑧ハウジングと③又は、④サブハーネス (A・B) の白コネクタの接続面を合わせます。
- (2) ⑧ハウジングに③又は、④サブハーネス (A・B) の白コネクタの線色が合うよう⑧ハウジングに①フェンダーランプ Assy の端子を差し込みます。

①フェンダーランプ Assy の線色		③又は、④サブハーネス (A・B) の線色
黒	←→	黒
赤	←→	赤



- (3) 端子を差し込んだ⑧ハウジングと③又は、④サブハーネス (A・B) の白コネクタを接続します。
- (4) 接続した⑧ハウジングに⑪ウレタンフォームを巻き付けます。
- (5) フロントバンパーカバーを復元します。

⚠ ご注意

①フェンダーランプ Assy の⑧ハウジングと③又は、④サブハーネス (A・B) の白コネクタは確実に接続してください。
作動不良の原因となります。

取り付け完了後の確認

1. 取り付けの確認

- (1) 配線や取り付けに異常がないか点検する。
- (2) 特に車両ハーネス及び①フェンダーランプ Assy のハーネスを無理矢理押し出したり、引っ張ったり、かみ込んだりしていないか点検してください。
- (3) クランプ及びバンドの外れや、部品の締め付け忘れはないかももう一度確認してください。

2. 作動確認

バッテリーの (-) 側ケーブルを接続してください。

本製品の機能を、下記表に従い、①、②の順に確認してください。

クリアランスランプ	点灯	消灯
ポール先端	① 点灯	② 消灯

👉 アドバイス

昼間明るい場所で点灯、消灯を確認する場合は灯体部を手で覆って暗くした状態で確認してください。

復元作業

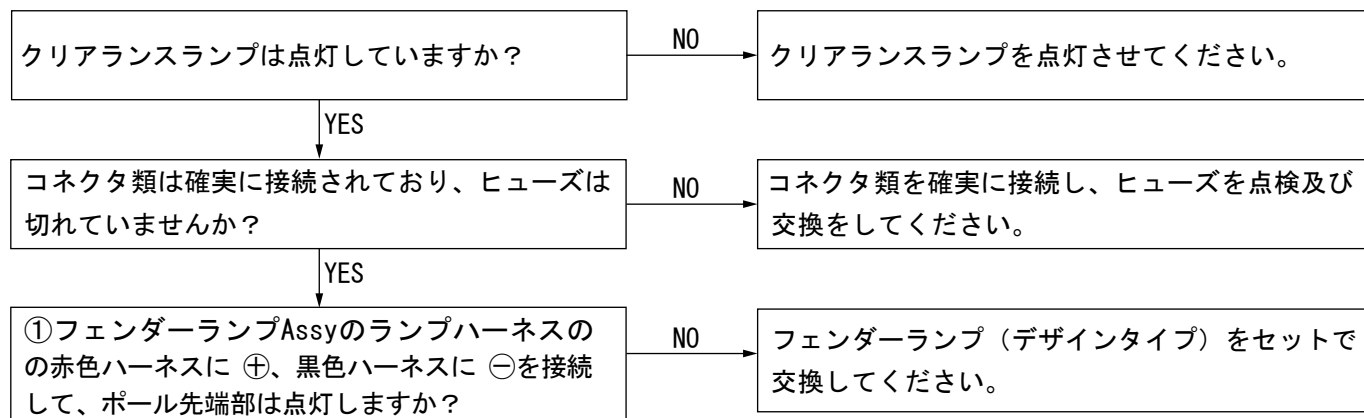
「作動確認」完了後、取り外した部品を元通りに取り付けてください。

⚠️ ご注意

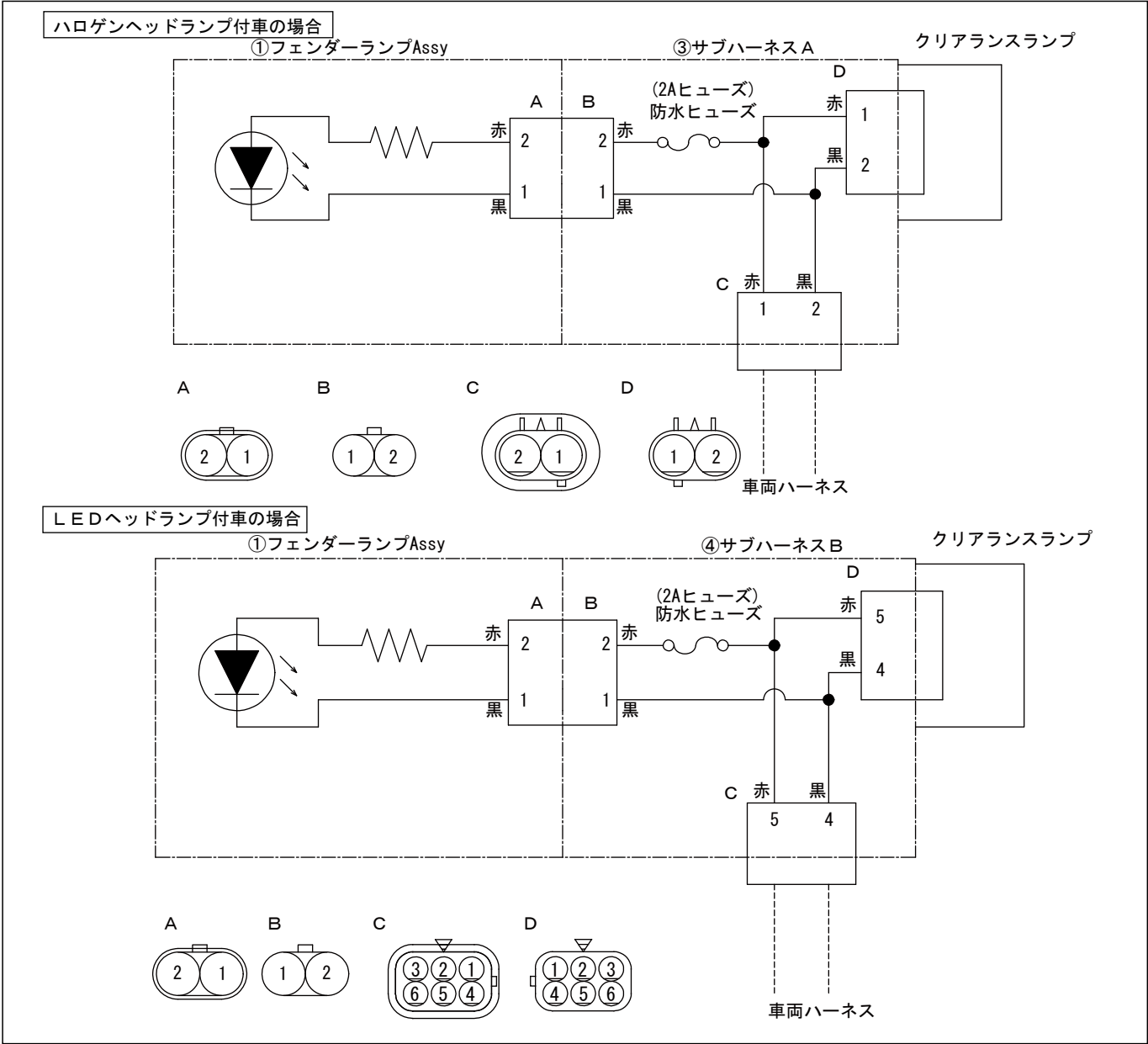
1. 車両部品組み付け時ハーネスのかみ込みに注意してください。
2. バッテリー (-) 端子接続後、初期設定の必要なものは初期設定を行ってください。

トラブルシューティング

1 点灯しない



配線図



※ 上記コネクタ略図は、コネクタ接続側を示しています。

仕様

項目	仕様
定格電圧	DC12.0V
消費電力	12V：0.2W
使用電圧範囲	DC10.0V～16.0V
使用温度範囲	-30℃～+80℃
使用光源	LED（青色）
質量	08510-B2090・08510-B2110:186.9g（⑫を除く） 08510-B2100・08510-B2120:192.9g（⑫を除く）

注：仕様は製品改良のため予告なく変更することがあります。

取り付け店様へのお願い

必ずお客様に操作要領を説明してください。

